

雄峰

第141号

編集・発行 PTA広報部
鹿児島市郡元一丁目20番35号
平成27年2月23日

7つの校訓を胸に さあ、スタートラインへ



新年度の行事予定

- ・入学式 四月六日
- ・PTA総会・育友会総会 四月二十四日
- ・開校記念一日遠足 五月一日
- ・研究公開 六月十五日
- ・日曜参観 六月十四日
- ・学年学級PTA 七月一〜三日

真理・理想・剛健・友愛・誠実・自律・雄飛(校舎前にある7本の銀杏に名付けられています)

人生で最も大切なことは、一つのことを続けることだと京セラの創始者稲盛和夫さんは言う。

また、ノーベル物理学賞を受賞した名城大終身教授の赤崎勇さんも、自分のやりたい研究をやるのが一番、結果が出なくても、やりたい研究なら続けることができると述べている。

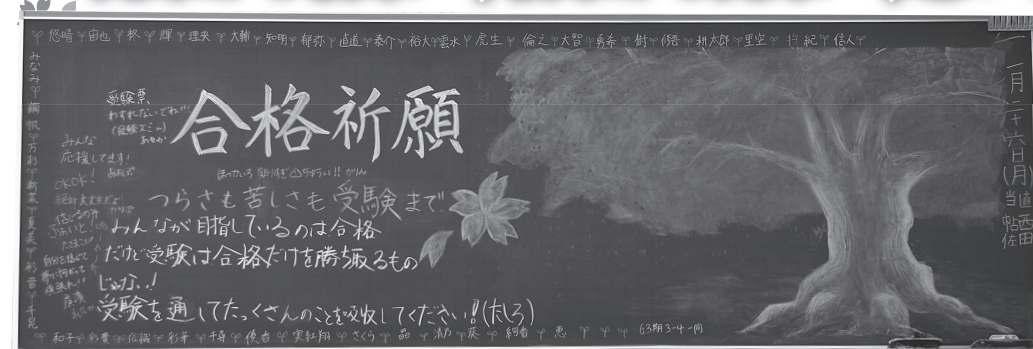
さらに、五十歳を過ぎてから測量を学び始めた伊能忠敬は、七十歳過ぎまで、延べ十七年かけて全国を回り、日本地図を作成した。これも一つのことを続けることの大切さと、ついでに、年齢は関係ないということまで教えてくれて、私などは勇気づけられる。

平凡な私たちでも、一つのことを続けさえすれば、その道ですばらしい成果が出せそうな気がする。あとは、やるかどうかということだけである。

副校長 中崎新一郎

「続けること」

先輩から後輩へ、後輩から先輩へ、思いを形に...



卒業生からのメッセージ

私立高校の受験が迫った1月25日、昨年附属中を卒業した先輩たちが3年生の各クラスに集まり、黒板に合格祈願のメッセージを書いてくれました。附属中では、二十数年前から、先輩が受験を控えた後輩へ合格祈願のメッセージを届けるという伝統が受け継がれています。黒板には、桜の木やキャラクターなどの絵が描かれ、「最後まで諦めず全力で」「自分を信じて」「あと少しの辛抱だ、頑張れ」など、さまざまな応援メッセージと3年生全員の名前が書かれていました。卒業生は「去年、黒板のメッセージを見たときは、もの凄く嬉しかった。少しでも受験生の励みになれば…」と話してくれました。また、黄色いチューリップも卒業生から贈られました。受験が終わるまで、絶えることなく教室に飾られていきます。先輩たちからの心のこもった贈り物は、3年生の胸に届き大きな力となることでしょう。



壁画制作

壁画委員を中心に、1、2年生が全員で壁画制作(モザイクアート)に取り組んでいます。毎年、1月に壁画の原案を募集し、集まったアイデアを組み合わせて壁画の下絵を構成します。その後8色(白・赤・青・黄・緑・黒・水色・紫)の画用紙を1センチ角に切り、2月中旬から各クラスで貼り付け、縦4.2m×横7.5mの壁画に仕上げます。壁画は3月11日に行われる「卒業生を囲む会」で披露される予定。それまでは完全極秘で作業が進められます。今年度のテーマは「感謝・飛躍・希望」。壁画委員長の渡邊裕介君からは「たくさんお世話になってきた先輩方が感動する壁画を作りたい。今までの作品を上回るような壁画に仕上げたい。」と意気込みが感じられました。壁画の完成が楽しみです。

入賞おめでとう

第2回全国中学校リズムダンスふれあいコンクール鹿児島大会
「1年5組Fuzoku☆shining☆future」
ダンスを通じてクラスの絆を深める目的で始まり、11月30日、初の鹿児島大会が開催されました。課題曲に合わせた振りつけや構成を生徒が主体的に考え、チームの完成度を高めるために練習を重ねてきました。はつらつとした、きれいなダンスと、とびきりの笑顔で会場を魅了し、多くの拍手と賞賛の声をいただきました。大会前日は、クラスの友達から「かっせー」という応援団のエールをプレゼントされました。ダンスによって仲間との心が一つになる感動を体験しました。

敢闘賞

【国語】
第五十七回鹿児島県中学生徒作文コンクール
特選 三年 矢野ひかり
優秀賞 二年 三浦若葉
優秀賞 三年 若松康志
優秀賞 三年 竹之内純音
優秀賞 三年 上ノ段新音
優秀賞 三年 大園三央

【理科】
第六十二回鹿児島県発明くふう展
優秀賞 三年 中瀬美紅翔
優秀賞 三年 上ノ段新音
優秀賞 三年 大園三央

【美術】
第八十二回全国書画展覧会
中国四省省内江市市長賞
筆部大賞 一年 石窪鈴苑
第六十四回西日本書道大会
入選 二年 有留和花
第五十八回J.A.共済小・中学校書道コンクール
南日本新聞社賞 二年 井伊真莉菜
【音楽】
第四十八回県中学校音楽コンクール
「春の祭典」創作の部
最優秀賞 三年 増山 絢香
優秀賞 二年 池田 さら

【技術】
第八回鹿児島県中学生ものづくり競技大会
優秀賞(四位) 三年 小倉 壮平
環境オプトコンテスト2015
銅賞 二年 流合龍之介

【賞状】
平成二十六年(一)家庭の日(絵画・ポスター) 優等賞 二年 國見 運
ポスター部門 優等賞 一年 小成 嬉乃
平成二十六年(二)選抜音楽祭
興持選 一年 笹峰 薫佳

合唱部快挙 全国大会へ
十二月の鹿児島音楽アンサンブルコンテストで金賞をいただき、三月に福島で行われる全国大会へ出場します。
おめでとうございます。

二年生 五名
瀬戸口ひかる 東郷 菜央
辛島 綺羅里 田口 聡香
小田原 千晶

【金賞(全国大会推薦) 二年 合唱部 一年 合唱部

卒業記念品紹介

平成二十六年卒業生の皆さんからテント二張りが贈呈されました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

編集後記

三年生の旅立ちの日も間近、この一年の様々な場面を思い起こしつつ編集しました。御協力くださった皆様に感謝いたします。今後も「雄峰」がお伝えする附中の躍動に御期待ください。

(広報一年部)

カンタンおかし!! ささ身のスティックコンソメフライ

材料(2人分)

- *鶏ささ身.....6本
- *塩、こしょう.....各少々
- ④小麦粉、水.....各大さじ5
- ⑤パン粉.....大さじ8
- ⑥顆粒コンソメスープの素.....大さじ1
- 塩、こしょう.....各少々
- 揚げ油.....適量

作り方

- ① ささ身は筋を取り、スティック状に切る。塩、こしょうをふり、④の順につける。
- ② 揚げ油で、きつね色になるまで揚げる。

宝島社「たっきーママのHappy朝ラク弁当」参照

3年2組

- 尾形** たくさんの人の歯の健康のために働く
- 陣之内** 自分の就きたい職を見つける
- 中原(夢)** 夢と希望に満ちた薬剤師になりたい
- 野元(菜)** みんなが快適にすごせる客室乗務員
- 瀧田(奈)** トライリンガルとして世界で活躍する
- 益満** 教師としてもう一度附属中にやってくる
- 森田** 歴史の教科書にでっかく載る!
- 汐田** 人に生きる希望を与えられる職に就く!
- 竹之内** 動物の気持ちを考えられる獣医師
- 中村(華)** 英語を使って国際的に活躍できる人
- 野元(凜)** 笑顔を与えられる、凜とした人間になる
- 早川** アレンジ豊富なヘアメイクアーティスト
- 馬渡** 海外の子どもに夢を与える教師
- 吉田(衣)** 動物にいっぱいかわる仕事があったい



- 赤尾** 世界一真面目で幸せな公務員になる
- 奥** ものすごくマッチャな自衛官
- 坂井** 神の手を持った外科医
- 石原** スポーツをする人のための理学療法士
- 片野坂** 音楽界に革命を起こすバンドマン
- 坂本(湧)** 世界規模で働く商社勤務
- 新福** 誰かを救うための研究をする研究者
- 仲村** どんな要望にも応えられる一級建築士
- 平岡** 見てる人に感動を与えられる俳優
- 山本** 周りから信頼される公務員
- 竹中** 夢にむかって大空にはばたくパイロット
- 西蔭** 人の気持ちを考えられる医者
- 福島** 効率よく仕事を行うビジネスマン
- 若松** 天気を正確に当てられる気象予報士

担任 **山崎 晃先生** 素敵で強力な人生!
 副担任 **大井 幸乃先生** 意識せず素の自分で!!

- 今村** 人の思いを分かちあける医師
- 宇都** 周りの人を少しでも支えられるような人
- 湯山** 子どもから頼られるような保育士
- 川原(理)** あらゆる人間の心理を学びたい
- 重村** 世界中の人に茶道を教える茶道の先生
- 中村(優)** 文学を後世に伝え続ける海外文学者
- 福満** 人を笑顔にできる仕事をしたい
- 岩元(優)** 笑顔で飛行機をお見送りする航空管制官
- 太田黒** 乗客を笑顔にする国際線の客室乗務員
- 川畑** 常に夢を持ち続け、信頼される社会人
- 酒匂** 誰かに感謝してもらえる職業
- 下田代** 病気の人を笑顔にできる優しい薬剤師
- 林(加)** 人を笑顔にできるような仕事に就く
- 福吉** 世界で活躍する有名パティシエール



- 大西** 社会のため、人のために働く
- 義之** 一流のプロスポーツ選手の代理人
- 草留** 国を大きく動かす国家公務員
- 高倉** 感謝される医師
- 高附** 人に教えられる技術職人
- 鶴屋** 世界中を発掘して巡る古生物学者
- 林(隆)** 人の期待以上のことができる人
- 森(大)** 人を喜ばせられる仕事に就く
- 亀田** 思いを相手に届けられる歌手
- 金城** 明日に希望を持って過ごせる大人
- 藏蘭** 人を笑顔にする職業に就く
- 内藤** 未来へ希望と命をつなぐ医師
- 福崎** 創造性豊かなプログラマー

担任 **土屋 雅宏先生** 華やかに厳かに凛と
 副担任 **浜田 幸史先生** 心大きく朗らかに

つなぐ

— 未来へ繋ごう 今の思いを —

「感謝のバトン」
 PTA会長 山内 聡胤
 卒業式まであと数日となり、昼休みや放課後に聞こえてくる在校生の「タンホイザー行進曲」の声にも力強さが増してきました。その声には、入学式で温かく迎えてくれ、ここまで多くのことを教えてくれた皆さんへの感謝の気持ちが込められています。

「感謝」は、単に「感謝します」と言葉をお口にしているだけでなく、その気持ちを形にして行動し、お返ししたり、周りの人に繋いだりすることで成り立ちます。

この三年間、熱い思いで指導して下さった先生をはじめ学校職員の方々、信頼と絆で結ばれた友人、心身ともに献身的に支えてくれた家族など、皆さんが「感謝」を返すべき多くの方々がいることを忘れずにいてください。それは、皆さんが卒業して大きく羽ばたき、苦難を乗り越えあらゆる方面で活躍していくことで返すことができます。そしてその「感謝」のバトンをこれから出会う多くの人たちに繋いでいける人になって欲しいと思います。

御卒業にあたり、心からお祝いを申し上げます。

「本気のハートに本気のエールを」
 三年学年主任 浜田 幸史
 「本気で学び本気で楽しみ本気を示す」を合い言葉に、附中の三年生としてあるべき姿を模索した一年が終わろうとしています。

本気で物事に取り組むからこそ、心の底から嬉しいとか、涙が出るほど悔しいといった感情がわき出るので。そういった感動体験を通して、自分の中に残るものがどれだけあるか、人生の豊かさは決まるのではないのでしょうか。

また、傍らに信頼できる仲間がいることで、喜びは膨れ上がるし、悲しみは和らぐとも思います。

本気のハートをもつ皆さんだからこそ、この附中で貴重な経験を積めたでしょうし、信頼できる仲間とも出会えたでしょう。

そんなステキな皆さんと本気で向き合うことで、私たち教師も多くのことを学ばせてもらいました、百九十八名との出会いに心より感謝します。

そして、本気のハートをもつ皆さんに本気のエールを送りたいです。

「フレンドリー附属。そおれっ、フレンドリー附属。フレンドリー附属。」

3年1組

- 岩元(彩)** 笑顔と希望を与えられる明るい教師
- 植村** 一人ひとりと向き合う助産師
- 小泉** 笑顔が素敵な客室乗務員になる
- 田中(亜)** 音楽の楽しさを伝えるピアニスト
- 取違** たくさんの人を笑顔にできる介護福祉士
- 原田** アメリカで、アニメーターになる!
- 柳田** 好きなものに囲まれて暮らす
- 植田** 生徒に笑顔を届けられる教師
- 川上** 人々に希望を与えるスポーツドクター
- 坂本(佳)** 患者さんに希望を与える眼科医
- 堂園** どんな検査もこなす臨床検査技師
- 塗木** 周りを笑顔にし信頼される大人になる
- 堀添** 心の病気を治して笑顔にさせる精神科医
- 山田** 思いやりがあり信頼できる薬剤師



- 愛甲** 人々に笑顔を届けられる医師になる
- 宇都宮** 未来を切り開く発見をする宇宙学者
- 川原(弘)** ブラックホールを解明する宇宙飛行士
- 坂元** ノーベル賞をもらう
- 多田** 世界の技術発展に貢献できる宇宙飛行士
- 小野田** 自分のしたいことができる大人
- 小満** 家事のできる公務員
- 津曲** 早めに夢を見つけて頑張る
- 永倉** 迅速で的確な判断ができる航空管制官
- 中村(亮)** みんなを笑顔にできる教師
- 松元** 世界すべての国と地域に病院をつくる
- 水迫** 毒舌を卒業し、優しい男になる
- 山内** 患者に寄り添うことができる医師
- 山岡** 自分がやりたいことを見つける
- 脇田** 何でもこなす中学校の体育教師

担任 **徳永 賢子先生** 朝の来ない夜はない!!
 副担任 **山 宗功先生** きついほうの道を選べ



十二月の新人戦、惜しくも二回戦負けでした。お疲れ様でした。自分たちらしいバスケをするために、粘り強く練習を頑張ってください。

男子バスケットボール部
前部長 穂満 暖人



女子バスケットボール部
前部長 折田 千晃

ガンバレ! 後輩!



剣道部
前部長 村上 敦哉

バドミントン部
前部長 大重 遼悟

男子ソフトテニス部
前部長 田邊 智行

男子ソフトテニス部
前部長 田邊 智行

女子バレーボール部
前部長 川畑 真凜

陸上競技部
前部長 馬渡 比華

女子ソフトテニス部
前部長 小泉真優子

演劇部
前部長 尾形 惇

吹奏楽部
前部長 乾 真由香

合唱部
前部長 肥田めぐみ

卓球部
前部長 小野田 深

水泳同好会
前部長 高倉 文太

硬式テニス同好会
前部長 四元 美里

美術部
前部長 陣之内なつ海



先生の中学時代!
今、自分が、将来の自分

先日、中学校の同窓会に参加した。仕事柄なのか、自分の中学時代のことが思い出せずにいると、同級生がこんな話をした。テスト対策プリントや行事の立看板を作ったりしたこと、また、好きな歌手の真似をしておどけたり、将来はロシアに行くのだと真剣に話したりしていたようだ。そんな話を聞きながら、あの時頑張っていたことや思い描いていたことは、とても役に立っているし、現実には叶えられていないものもある。

よく私は、生活記録のコメントに「今の自分が、将来の自分」と書く。中学時代に頑張った一つ二つのことが、将来の自分を創るのだと思う。

3年4組

全員の個性と笑顔が輝き、未来を創造していく学級

個性を認め合い、全員が伸びる生徒会

有蘭 動物の気持ちを考えられる獣医師	池田 音楽のよさを楽しく教える音楽教師	飯田 卓球に携わって生きていきたい	久保 多くの人を笑顔にさせられる人間になる
今林 誰もが笑顔になれる前向きな獣医師	上ノ段 この国の笑顔を守る救難機パイロット	小池 住民のため尽力する地方議員になりたい	坂口 信頼されるような医師になりたい
内田 患者さんの気持ちを考えられる看護師	大中原 人を笑顔にできるコレオグラファー	鈴木(理) 多くの人を助ける医者	高田 聴く人の心を幸せにするピアニスト
折田 患者さんの気持ちを和らげる薬剤師	貴島 感動を与えられるバレエダンサー	担任 入江 将紀先生 勇気をもて!!	副担任 川元 信人先生 思うからこそ成る
木原 人を安心させることのできる医者	鮫島 患者さんの気持ちが分かる医者になる	竹ノ内 子どもから愛される教師	田中(千) 自分の興味や好奇心に正直に行動したい
帖佐 皆に愛されるファッション雑誌の編集者	中濱 子どもたちの将来を輝かせられる小児科医	手塚 事故を起こさない新幹線の運転手	徳永 誰もが楽しめるゲームを作りたい
萩 子どもたちを笑顔にできる小学校の先生	瀧田(葵) 毎日を笑って楽しくすごせる人になる	西田 人をきれいにできる美容形成外科医	仲野 人々の快適な暮らしを支えられる建築士
萩 子どもたちを笑顔にできる小学校の先生	増山 患者さんを笑顔にできる薬剤師	林(倫) 壊れた物を直す修理技術者になりたい	中村(雲) 患者としっかり対話ができる整体師
萩 子どもたちを笑顔にできる小学校の先生	丸山 選手から信頼されるスポーツドクター	平川 夢と希望を運ぶ国際線パイロット	前迫 子どもたちを笑顔にできる教師
萩 子どもたちを笑顔にできる小学校の先生	松田 人のことを笑顔にさせられる臨床医	山下(耕) 一流のアスリートを支える整形外科医	山下(里) 多くの人に愛され笑顔を絶やさない医師

3年5組

互いのよさを磨きあい、輝きをもって歩む学級

個性を認め合い、全員が伸びる生徒会

市川 明るい未来を創り出す科学者	乾 相手を支えられるケアマネジャー	石本 かかわったすべての人を幸せにする医者	岩元(雄) 福祉関係の仕事か精神科の医者になる
岩元(理) みんなを笑顔にさせる管理栄養士	上野 世界で活躍するファッションデザイナー	内村 人から憧れられるミュージシャン	大重 笑顔で接することができる教師
内園 人に優しく人を笑顔にできる客室乗務員	大久保 たくさんの人に信頼される航空管制官	小倉 人の心に何かを与える音楽にかかわる	勝本 生徒に嫌われない優しい、厳しい教師
大園 愛と勇気を与えるパン屋さん!	尾籠 留学して現地の人と英語で会話したい	担任 佐伯 暁仁先生 Going My Way	副担任 川元 信人先生 辛いときこそ笑おう
金子 おもしろくて楽しい大人になる	小松 みんなが幸せになる公務員になる	坂木 楽しい授業がくれる学校の先生	重信 いろんな人の役に立つ仕事につく
鈴木(愛) 見ている人を笑顔にできるアニメ声優	辻 楽しく人の役に立つ仕事をする	外山 人を夢中にさせる番組をつくる	永尾 多くの人に愛され続ける医者
中原(希) 世界一のチョコレートを食べる!	林(美) みんなに笑顔を与えられる人になる	穂満 ピアノの匠のような建築士	中島 人を喜ばせられるやりのある仕事
鈴木(愛) 見ている人を笑顔にできるアニメ声優	水流 何でもできる空港のグランドスタッフ	宮元 車の販売店の専属車両整備士	田中(瑞) 夢と希望を与えられる教師になりたい
中原(希) 世界一のチョコレートを食べる!	森山 英語がペラペラの航空管制官	妙園 人に好かれるゲームをつくる	藤本 大手グループの海外事業部に入る
中原(希) 世界一のチョコレートを食べる!	矢野 食でみんなを笑顔にする管理栄養士	吉田(智) 児童に尊敬される小学校の先生	初 ありとあらゆる薬品を使いこなす薬剤師
中原(希) 世界一のチョコレートを食べる!	柳田 世界中に感動を届けられるアニメーター	吉永 日本の安全を守り続ける警察官	

PTA活動の一年

一年間のPTA活動を振り返っていただきました。

総務部

PTA副会長 久永 祐司

正直に申しますと、二人の娘が本校にお世話になりながら、これまでPTA活動に対しては、家内に任せっきりで、運動会をのんきに観に行く程度の父親でした。しかし、本年度、初めて理事として準備段階からかわらせていただき、子どもたちに対するお母様方の熱風吹きすさぶような愛情と、それを支える先生方の情熱と使命感を間近に感じることができ、感動致しました。私自身は何もできませんでしたが、貴重な機会をいただき、心から御礼を申し上げます。

PTA副会長 山下 英樹

平成二十六年年度のPTA活動も残りわずかとなりました。活動方針である子どもたちの幸福と健全な成長のために学校・家庭・地域が連携し、教育環境の改善・充実に向けてこの一年取り組んで参りました。本年度もPTAの各専門部・学年

部が相互に連携し、会員の研修及び、親睦に向けて活動しましたが、多くの会員の皆様方の協力をいただきました。今後とも皆様の御協力を宜しくお願い致します。

PTA副会長 内園 知美

本年度もPTAテーマを基に、役員の方々を中心に充実した活動が行われました。会員の皆様の御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

本校PTA活動の取り組み、参加率の高さには、外部からも賞賛の声をいただいております。それは、子どもたちが素晴らしい環境で学べるようにという意識が継承されてきた本校PTAの伝統の証でもあります。これからも共に考え、学び合うPTAであるよう、会員の皆様のより一層の御協力をお願いします。



特集 親と子の心をつなぐアンケート

今年度の広報部のテーマは「繋ぐ」～互いにわかり合うために～です。今回は、前号で掲載しきれなかったアンケートの結果を掲載します。

子どもたちに聞きました。やる気の出る言葉、やる気をなくす言葉は？

やる気の出る言葉

- 頑張ってる
- さすが、すごい
- 大丈夫だよ
- ありがと
- 無理なくいいよ
- 〇〇したら〇〇〇(ご褒美)していいよ
- 頑張ったね、頑張っているね
- やればできるよ
- 自信をもちなさい
- とにかく楽しんで
- 一緒に頑張ろう

※「頑張れ」「すごい」など応援する言葉や褒める言葉が多数でしたが、「特にない」というコメントも少数ありました。

やる気をなくす言葉

- 勉強(宿題)しなさい
- 〇〇しなさい、〇〇しろなどの命令
- お兄ちゃん(お姉ちゃん)なんだから
- ちゃんとやらないと
- なんでできないの?
- もっと頑張りなさい
- ～さん(くん)は勉強するのに、～さん(くん)はできるのに
- 「はあ～」というため息
- あと何回言えばわかるの
- 早くしなさい

※「早くしなさい」などの命令する言葉や他人や兄弟との比較する言葉が多くあげられました。

親の好きなどころ、感謝していることは？

- 毎日お弁当を作ってくれる
- 仕事や家事を頑張ってくれている
- 習い事や塾の送迎をしてくれる
- 優しいところ
- 話を聞いてくれる、相談にのってくれる
- 応援してくれる
- 産んでくれて、育ててくれる
- 信じてくれているところ
- 大切にしてくれる
- ポジティブなところ

※「家族全員が仲が良く、いつでも話せる雰囲気になってくれてありがと」「イライラしていることが多い」「ありがとう」「愛してくれてありがと」などのコメントも寄せられました。

お子さんとわかり合うために必要なこと、心がけていることは？

- 会話をする
- 子どもの気持ちに寄り添う
- 子どもの変化を見逃さない
- 適度な距離を保つ
- 子どもが興味をもっていることに興味をもつ
- 「話を聞くことが大事だと思います。話をしやすい環境づくりを心がけています」
- 「頑張っているという事実は認めてあげてからアドバイスするようにしています」
- 「家を出る時や帰ってきた時の様子、食事の時などしっかり見届けするようにしています」
- 対等にあつかう

子育てをされていて嬉しかったこと、心温まるエピソード

- 子どもが病気になって看病していたら、携帯のメッセージに「お母さん、今日はありがと」と入っていたこと
- 「行ってきます」の笑顔だったり、美味しそうにご飯を食べる姿だったり、日々嬉しいと感じています
- 誕生日や母の日に買った手紙に、感謝の気持ちが書いてあり、そんな風に思ってくれていたんだと嬉しかったです。

尾木ママに聞いた

子育てに必要な2つの言葉

「どうしたの?」「たいへんだったね。」子どもの危機は、大人と子どもの関係不全社会がその背景にあります。子どもの心に寄り添う愛が子どもの心を育てていきます。いろいろな体験を子どもにさせ、その声を聞き、ある時は責任を取らせ、ひとりの市民として扱う姿勢、そのような子育てが子どもの「こころ」を育みます。

第5回全附P連PTA研修会全国大会 教育評論家 尾木直樹氏による講演会より

思いが伝わる三行詩

「来ないでよ」言ってるわりには
母探す てれくさいけどありがたい
日よう参観
厚労大臣賞 二年 年田あかね

「最近父に似てきたね?」
と母は言う
「そんなに褒めるなよ」
と父は言う
県優秀賞 二年 上吹越 凌

けんかしてそのまま眠った次の日も
いつもと同じ「おはよう」が
私に「ごめんね」言わせるの
(女子)

「勉強しなさい。」
と母の声。素直に聞けない今の僕。
もう少し待っていてね。お母さん。
(男子)

「おいしかった」と台所にもっていく弁当箱
「ありがと!」っていえないけど
空っぽの弁当箱がぼくからの「ありがと」
(男子)

「頑張れ(宿題)頑張れ(勉強)頑張れ(部活!!)」
っていつも言ってるけど
本当はあなたの頑張りに頭が上がりません
「そんなに頑張らなくてもいいんだよ。」
(母)

「もういいよ。自分で全部やるから。」
その一言が、さびしくもあり、嬉しくもあり
(母)

夏休み課題として提出いただいた(社)日本PTA全国協議会「楽しい子育て全国キャンペーン」で家庭で話そう! 我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ三行詩より。

研修部 ネット社会の現状を学んだPTA教育講演会

平成26年11月12日、教育講演会が行われました。「ネット社会の現状と課題解決のための取組」と題して、NPO法人ネットボリス鹿兒島理事長 戸高成人先生に講演していただきました。子どもたちのネット利用の現状や問題点、子どもたちや私たち大人が学ばなくてはならないことをわかりやすく教えていただきました。現在、スマホの普及やLINEなどのアプリの流行によって、インターネット機器との付き合い方を子どもたちにどう教えていくのが課題となっている一方、保護者や大人たちのネット社会に関する知識・理解不足、保護者としての責任の自覚不足も問題になっているようです。買い与えるだけでなく、保護者自らネットに関する知識を身に付け、正しい使い方や、子どもたちに適切な助言をすることができるようになることが大切だと学びました。



イギリス滞日記 ロンドンでの生活を振り返って

主幹教諭 山田 剛

附属中で平成十六年から七年間勤務した後、昨年の三月まで英国ロンドンに三年間赴任してまいりました。ロンドンで生活して、印象的だったことは「みんな違って、みんないい」ということが当たり前実践されていたことです。ロンドンの街は様々な民族で構成されています。街を歩いていても、ポーランド語、ロシア語、中国語などの言語が飛び交い、様々な人種の人たちが行き交っています。そのために、自分と異なる他者を受け入れる素地ができているのだと思いました。「みんな違って、みんないい」という文化は、ロンドンの中では少数民族であり、英語も十分に使えない私にとっても快適でした。



また、イギリスは人権発祥の国ということもあってか、自分の考えをはっきりと主張する人たちが多かったです。現地の学校に通っている子どもたちに討論をさせてみると、とても論理的かつ積極的



グリニッジ天文台

自分の意見を述べ合うことができ、驚かされました。国際化が進む現在、中学生の皆さんも将来、外国で働く機会や外国の人と仕事をする機会が増えてくると思います。その時に、相手を尊重しつつも、自分の考えを主張できることが、真の意味で対等な関係を築く上で必要なのではないでしょうか。これからの時代に生きる私たちは、日本の風土に昔から根付いている日本らしさを大切にするとともに、外国の文化や風習なども理解し尊重することが必要です。そして、日本と外国の良さを両方を兼ね備えながら、時と場に応じて、どちらの良さも発揮できることが大切だと学びました。その意味からも、本校の進めている台湾の直高級中学との交流や台北教育大からの教育実習生の受け入れなどは、とても貴重な経験となると確信しています。